



## 岐阜県立多治見高等学校

### 地域探究部自然再生班

高校生にできる身近な川の自然再生～実験から実践まで～

地元を流れる川の生物多様性を豊かにすることを目指す。河川で自然再生活動をするためには管理する自治体の許可が必要であり、土岐川漁協と多治見市が地元の川で定期的に行っている生物調査活動や、地元にある自然科学館の土岐川観察館が開催する小中学生向けのイベントに、高校生が協力することで川に携わる人々との協力関係が築けた。今年度から実際の河川で活動を行っている。



## 岐阜県立八百津高等学校

### 自然科学部

こんなところにポツンと池や！中組・塩口共同ため池上堤の環境調査

本校正門の南側には航空写真で確認すると、御高町につながる7kmほどの林道があり、その中ほどにため池が確認できた。承諾を受けられた範囲で林道とため池の調査を行った。結果、ため池の水は農業用水として問題なく、日本固有の魚類も多く生存していた。しかし、外来種の侵入が確認できたので見守っていく必要がある。また、ため池の水からマイクロプラスチックの存在が示唆された。



## 愛知県立佐屋高等学校

### 作物専攻・科学部

生きものの楽園を目指した水田づくり

水田に宿る生きものたちにとって住みやすい環境整備、「生きものの楽園」になり得る水田を目指して研究に取り組んでいます。栽培体系の見直しや冬水田んぼにも挑戦しました。特に大きな調査研究は2つ。1つは希少種となりつつあるドジョウの水田内での生態についてです。2つめはスクミリンゴガイ(通称ジャンボタニシ)の駆除と生態についてです。地域農業にも貢献したいと考えています。



## 愛知県立豊橋東高等学校

### GLOBE

日本ジオパーク認定を目指して ～ゲームをするならGEO～

日本ジオパークは43地域ありますが、愛知県には一つもありません。私たちは、地元自治体の「東三河ジオパーク構想」を応援するため、東三河のジオサイトを調査しその素晴らしさを伝えてきました。一昨年、博物館のご指導の下ゲームを作成し、昨年「ゲームをするならGEO」というワークショップを開催しています。東三河が日本ジオパーク認定を得るまで、魅力を発信し続けたいと考えています。



## 名古屋市立名古屋商業高等学校

### 商品開発研究班

葦から“Zoo” Synergy ～プラごみもみんなで見れば怖くない～

私たちは、「葦」に着目し葦原保全の環境保護活動を展開してきました。さらに、「プラスチックごみの排出抑制」を新たなテーマにしました。この解決策として導き出された商品が、プラスチックの代替品として、自然物である「葦」を用いた「葦のストロー」です。多くの方々の関心を集めるため、ストローの末端に「大吉」などのおみくじを刻印して娯楽性を付加し、商品価値の向上に努めました。



### ほかの高校へ 応援メッセージ

地方大会の発表動画を見て投稿していただいた応援メッセージをご紹介します。

メッセージ投稿高校

岐阜県立多治見高等学校  
地域探究部自然再生班

応援先高校

富山県立滑川高等学校  
海洋クラブ

ホタルイカ漁師の方々の悩みを解決すると同時に地域活性化に貢献できるような大規模な活動をしていて素晴らしいと思いました。ただ単に調理して食べられるようにするだけでなく、肥料にするなどイワシのすべてを使うところに感銘を受けました。イワシの頭や内臓は家畜の飼料にもできるのでないでしょうか。滑川のイワシを使ったエサで育ったブタやニワトリ、養殖魚と特産品も作れると思いましたし、滑川の知名度向上にもつながると思いました。マスコットキャラクターもいて、皆さんがこの活動に力を入れていることが分かりました。

## 近畿

### 14 団体

## 学校法人奈良学園 奈良学園中学校・高等学校

### SS研究チーム

校内サギソウ(Habenaria radiata)群落の送粉者と送粉システムの研究

私達SS研究チームの活動目標は、「奈良県のレッドデータブック絶滅寸前種に指定されている、校内ラン科サギソウ群落の生活史の研究と保全」です。7年間にわたり、校内で発見された群落の動態調査を行いながら研究を続け、現在はサギソウの送粉者の正体について絞った研究を行っています。今回、そのサギソウの主たる送粉者を特定する手がかりが得られたので、報告をします。



## 京都府立北桑田高等学校

### コンピュータ木工チーム

林福連携による世代を超えたつながりで創る木工製品

NCルーターやレーザー加工機でつくる新しい木製品を研究開発し、地元産木材をPRしています。高齢者福祉施設の所長さんより交流の申し出があり、木製品づくりを行い、コースター、貯金箱、スマホスピーカーの3点を創りイベント販売することにしました。高齢者の方に手間賃を受け取ってもらい生きがいや社会に対する責任感が生まれ、炭素循環型社会と高齢者福祉社会の両方に貢献できました。



## 京都府立久美浜高等学校

### TEAM 松プロ

守る！海岸松林 ～未来のためにできること～

久美浜町の砂丘と松林は「日本の白砂青松100選」「京都の自然200選」にも選ばれている。しかし松枯れ被害が急増している。海岸林としての機能を維持し、美しい景観を守ることを目的に平成25年より「松林再生プロジェクト」を開始した。今回は新たに①播種の方法、②発芽促進、③土による生育の違い、④ショウロ菌を散布した苗がよりよく育つための土づくり、の松苗生産方法の研究を行った。

